

奈良中心市街地交通処理対策検討委員会 設 立 趣 旨

奈良県北部地域の奈良市・大和郡山市域は、古くは、いにしへの都「平城京」を擁し、世界遺産「古都奈良の文化財」をはじめとする重要な史跡・文化財が数多く点在する古都の歴史を彷彿させる地域である。そのため、この地を訪れる観光客は後を絶たず、観光交通は年々増加の一途をたどっている。

当地域では、現在、京奈和自動車道大和北道路が計画中であり、奈良県において都市計画及び環境影響評価の手続きを終えたところである。大和北道路の奈良市域については、奈良市中心部へのアクセス性を高めるため（仮称）奈良ＩＣの設置を計画しており、大和北道路の供用により奈良中心市街地の交通状況が大きく変化することが予想される。

これまで、春、秋の観光シーズン時には、国、奈良県、奈良市が連携して、パーク＆ライドを実施するなど、関係機関が渋滞緩和策を検討し、施策を実施してきているが、今後は京奈和自動車道大和北道路など、計画中の道路が整備された場合についても考慮した上で、奈良中心市街地における交通処理のあり方等を検討し、交通処理計画の具体案を策定するため、委員会を設置するものである。

(別表1)

奈良中心市街地交通処理対策検討委員会委員構成

	氏 名	所 属 ・ 役 職
委員長	飯田 恭敬	京都大学名誉教授
委 員	倉内 文孝	岐阜大学工学部准教授
	宮地 淳夫	国土交通省近畿地方整備局道路部長
	八尾 光洋	国土交通省近畿地方整備局奈良国道事務所長
	滝本 南北	国土交通省近畿運輸局奈良支局長
	川崎 茂信	奈良県土木部長
	仲谷 邦博	奈良県土木部まちづくり推進局長
	一柳 茂	奈良県地域振興部文化観光局長
	山口 次郎	奈良県警察本部交通部長
	森岡 秀	奈良警察署長
	福井 重忠	奈良市副市長
	谷井 勇夫	奈良市観光協会長

(別表2)

奈良中心市街地交通処理対策検討委員会幹事会幹事構成

	氏 名	所 属 ・ 役 職
幹事長	八尾 光洋	国土交通省近畿地方整備局奈良国道事務所長
幹 事	井上 景之	近畿運輸局奈良運輸支局首席運輸企画専門官
	池田 裕二	奈良県土木部道路建設課長
	林 功	奈良県土木部道路・交通環境課長
	福永 真一	奈良県土木部まちづくり推進局地域デザイン推進課長
	水本 正之	奈良県土木部まちづくり推進局公園緑地課長
	村上 伸彦	奈良県地域振興部文化観光局ならの魅力創造課長
	丸田 博昭	奈良県警察本部交通部交通規制課長
	砥石 秀夫	奈良警察署交通第一課長
	佐々木 繁	奈良市都市整備部長
	志保 篤治	奈良市観光経済部長
	吉本 賀勇	奈良市市民生活部長
	小島 重一	奈良市建設部長
	前原 武嗣	奈良市観光協会専務理事